

| 科 目 名                                        |
|----------------------------------------------|
| <b>建築設計Ⅰ</b><br><b>Architectural DesignⅠ</b> |

2年 後期 3単位 必修

西郷 正浩・藤本 睦夫・森下 修  
中野 和枝（須鎗 敬二）

#### 【科目区分】

学士課程共通の学習効果との対応：2-(1), 2-(4), 2-(5), 3-(1), 4  
情報教育目標との対応：情報活用の実践力  
建築学科教育カリキュラムとの対応：

| 学習・教育目標 | JABEE基準Ⅰの(1)の知識・能力     | コース名    | 必修／選択の別 | 授業時間   |
|---------|------------------------|---------|---------|--------|
| B       | B 1<br>d-1, e, f, g, h | 建築総合コース | 必修      | 67.5時間 |
|         |                        | 建築計画コース |         |        |
|         |                        | 建築構造コース |         |        |

#### 【概 要】

建築設計Ⅰの設計条件は、建築設計製図Ⅱまでの課題と比較すると、やや細かく複雑になります。具体的には、二世帯住宅と小規模集合住宅を課題とします。二世帯住宅では、細かな設計条件に対応する計画・設計力を養成し、集合住宅では、複雑な設計条件に対応する計画・設計能力の養成します。さらに、集合住宅では、設計意図を明確にするために、「テーマの設定」⇒「設定したテーマを建築化する方法」⇒「その方法を敷地条件と計画条件に対応」というプロセスで行います。上記2つの課題によって、各種建築の設計を行う上で、共通する基本的な計画・設計方法を培います。

#### 【到達度目標】

- (1) 設計条件を整理し、計画・設計することができる
- (2) 求められる施設や条件に対して、テーマを考え、設定することができる
- (3) テーマに対応する建築空間を考え、計画・設計することができる

#### 【授業計画】

| テ ィ マ          | 内 容                                                                 |
|----------------|---------------------------------------------------------------------|
| ① オリエンテーション    | 授業全体の説明、課題1（二世帯住宅）と課題2（集合住宅）の説明、課題2レポート1（敷地周辺観察）の説明、木造に関するレクチャーを行う。 |
| ② 課題1 エスキース    | 非常勤講師によるレクチャー、課題2レポート2（テーマ）説明、課題1 エスキース作業、課題2 レポート1の個別指導を行う。        |
| ③ 課題2 レポートチェック | 非常勤講師によるレクチャー、課題2レポート3（方法）説明、課題1 エスキース作業、課題2 レポート2の個別指導を行う。         |
| ④ 同上           | 非常勤講師によるレクチャー、課題2レポート4（敷地調査）説明、課題1 エスキース作業、課題2 レポート3の個別指導を行う。       |
| ⑤ 同上           | コーポラティブに関するレクチャー、課題1 作品提出の説明、課題1 エスキース作業、課題2 レポート4の個別指導を行う。         |
| ⑥ 課題1 講評会      | 全作品の展示、学生による投票、選出作品のプレゼンテーションと質疑応答、総評を行う。終了後、課題2 レポート5（プラン）の説明を行う。  |
| ⑦ 課題2 レポートチェック | 課題2 レポート6（スタディー模型）の説明、課題2 レポート5の個別指導、課題1の個別講評を行う。                   |
| ⑧ 同上           | 課題2 レポート7（平面・断面）の説明、課題2 レポート6の個別指導を行う。                              |
| ⑨ 同上           | 課題2 レポート8（スタディー模型）の説明、課題2 レポート7の個別指導を行う。                            |
| ⑩ 同上           | 課題2 レポート9（平面・断面・立面）の説明、課題2 レポート8の個別指導を行う。                           |
| ⑪ 同上           | 課題2 作品提出の説明、課題2 レポート9の個別指導を行う。                                      |
| ⑫ 同上           | 提出図面の個別指導を行った後、図面提出。                                                |
| ⑬ 同上           | 提出模型の個別指導を行った後、模型提出。                                                |
| ⑭ 課題2 講評会      | 全作品の展示、学生による投票、選出作品のプレゼンテーションと質疑応答、総評を行う。                           |
| ⑮ 個別講評         | 授業アンケート、学生自身による自己評価、各教員による総評、課題2の個別講評を行う。                           |

#### 【授業方法】

レポート説明・レクチャー及び講評会は全体で行い、課題1及び課題2の指導は、グループに分け担当教員が行います。

#### 【学習到達度の評価】

- 1) レポートの指導はマンツーマンで行い、理解度を把握すると共に、理解度に応じた指導を行います。
- 2) 課題制作後に講評会を実施し、課題の捉え方や考え方の理解を促します。

#### 【評価方法】

- 1) 課題1：30%＋課題2：70%（レポート20%＋作品50%）で評価します。
- 2) 全授業終了後に学生自身による自己評価を行います。

#### 【関連科目】

- 1年：建築設計製図基礎  
2年：建築設計製図Ⅰ、建築計画Ⅲ、建築設計製図Ⅱ  
3年：建築設計Ⅱ

#### 【教科書・教材】

日本建築学会 編「第3版コンパクト建築設計資料集成」丸善  
建築のテキスト編集委員会 編「初めての建築製図」学芸出版社  
フランシスD・Kチン（太田邦夫 訳）著「建築製図の基本と描き方」彰国社  
配布プリント

#### 【参 考 書】

建築設計資料87低層集合住宅2 建築思潮研究所

#### 【履修上の注意】

建築設計製図基礎、建築設計製図Ⅰ、建築設計製図Ⅱ、建築計画Ⅲの履修を前提に行います。

#### 【オフィスアワー】

適宜、昼休み（12:00～1:00）に研究室にて講義内容に関する質問を受付ける。